

# 一般社団法人東京高専技術懇談会ニュース

2012年5月、6月合併号

一般社団法人東京高専技術懇談会発行

## イマジンカップ 2012 日本大会で優勝しました

4月7日(土)に開催されたマイクロソフト社主催のコンテスト『イマジンカップ2012日本大会』のソフトウェアデザイン部門で、東京高専チーム Cocolo が優勝を果たしました。7月6日～11日にオーストラリアのシドニーで開催される世界大会に日本代表として出場することになり、現在トレーニングに励んでいます。このコンテストはプログラミングのオリンピックといわれ、世界72の国と地域から代表チームが選ばれ、世界一を競うものです。

東京高専チームの作品は自動調光システム“ALL Lights”で、LED照明による可視光通信により自動的に照明の明るさを調節し、低コストで高い節電効果を達成するソリューションです。昨年は残念ながら国内2位で世界大会に出場できませんでした。一昨年は世界大会でベスト10入りしており、今年はそれ以上の成績が期待されます。

マイクロソフト社のホームページには世界大会に出場するチームの紹介が載っています。東京高専チームも写真入りで紹介されています。是非ご覧ください。  
[http://www.imaginecup.com/blogs/imagine\\_cup\\_finals/default.aspx](http://www.imaginecup.com/blogs/imagine_cup_finals/default.aspx)

## 『社会実装インターン』プロジェクトに注目して下さい

東京高専は国立高専機構の平成24年度改革推進経費を獲得して『社会実装インターン』プロジェクトを実施することになりました。このプロジェクトは、人々の生活を豊かにするロボット等(サービスメカトロ)の実用化を推進する仕組みを作るとともに、ものづくりとサービスの創造を融合した『実践的エンジニア』の育成を目的としています。

学生自身がハード(ロボット作り)とサービスを考案・開発するとともに、ユーザーによる実証評価とそれに基づく継続的な改善・データの蓄積を行うものです。

複数の国立高専や東大情報理工学系研究科との連携のほか、行政機関や地域企業、保育園や老人ホームなどとも連携し、これらを包含するユーザー・地域伴走型開発コミュニティを構築して、プロジェクトを推進していきます。本会会員企業の皆様にも協力をお願いする予定です。

## 『All English Summer School』プロジェクトも始まります

このプロジェクトも国立高専機構の平成24年度改革推進経費を獲得して実施するものです。東南アジア各

国から希望者を募り、東京高専で夏の2週間程度全て英語による専門科目の授業を行おうというものです。専門学科から選抜された教員が英語による講義と実験を行います。専門科目教員に対して英語での講義を行うためのトレーニングも行います。

実験のティーチングアシスタントとして本校学生も参加させ、学生に対しても英語によるコミュニケーション能力の育成を目指します。

参加者全員が寮に宿泊して、期間中全く日本語を使わない英語だけの空間を作ることも検討されています。

相互の国を訪れて文化交流をするこれまでの国際交流から一歩踏み込んだ国際交流を目指しています。本会会員の皆様にも英語によるレクチャーをお願いすることもあるかもしれません。そのときはよろしくお願い致します。

## 24年度総会を開催します

前号で7月26日(木)の24年度定時総会のご案内をしました。また、全会員の皆様に郵送でお知らせを致しましたが、特別講演会について再度ご紹介します。

時間: 16:00～17:30

場所: 東京工業高等専門学校 5201 教室

演題: 『最近の資源エネルギー開発の現状と将来展望』

講師: 日揮株式会社 技術開発本部 技術戦略室

山火貴義氏

内容: 油・ガスのエネルギー動向(埋蔵量、需給、価格、電力)、資源開発の現状と課題等について

東日本大震災以降、切実なエネルギー問題に直面しているわが国の状況を、民間企業の最前線でエネルギー問題に取り組まれている専門家にお聞きします。奮ってご参加下さい。

## 東京高専で国際シンポジウムが開かれます

平成25年3月10日～14日、本校を会場として第3回タイ-日本ゴムシンポジウムが開かれます。4件の招待講演、30件の口頭発表、30件のポスター発表が予定されています。東京高専で国際会議が開かれるのは今回が初めてです。この分野にご関心のある会員の皆様には是非ご参加くださいますようお願い致します。詳細は、日本ゴム協会のホームページで見ることができます。

<http://www.srij.or.jp/tjrs/tjrs/Home.html>